

緑2 独立防災隊ニュース 回覧

第106号 2021年(令和3年)9月20日発行 発行人 隊長：中村 修治 編集人 広報部長：福澤 祥二

第6回 定例会 9月19日(日) 9:00~10:00 自治会館

- ・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発令中のため、防災隊役員のみで開催しました。
- ・担架4台、各地区長宅(8班 石澤、3班 岡本、19班 山澤、32班 鈴木)に設置完了
- ・デジタル無線機4台購入済、堀口名誉隊長が無線局の登録申請手続き実施後に振り分ける。
- ・新避難所開設訓練 10月17日(日) 9:00~12:00 於：緑が丘中学校体育館
⇒避難所運営本部と災害対策本部の合同訓練(第1回)と一緒にワクチン2回接種済、マスク着用、三密を避けるため最小人員(10名程度)で実施、詳細は来月初めに運営本部から入る。
- ・情報伝達訓練 11月14日(日) ⇒ 光が丘地区の無線機訓練(黄色い小旗掲出訓練なし)

「宇宙から防災を考える会」堀口代表が本村相模原市長と面談 7月30日(金)

準天頂衛星みちびきと進化するドローンを組み合わせ、地域防災組織が希望する性能を有する「地域防災ドローン」を提案して、購入・使用することを目的に6月に発足した「JAXAの相模原

宇宙から防災を考える会」代表が本村相模原市長と面談を行いました。同会の活動状況の説明の他、相模原市「ロボット特区」の活用、「産・官・学・民」「JAXA」共同事業として、面の広がりが多い事業である事から、行政のご支援をお願いいたしました。



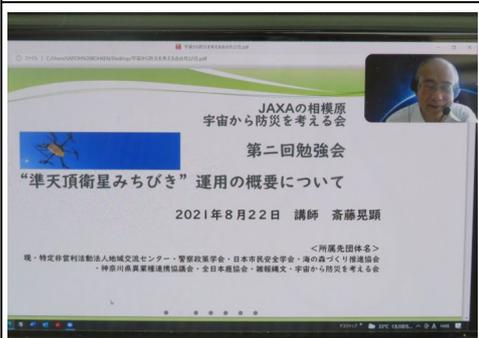
市長と参加者の集合写真



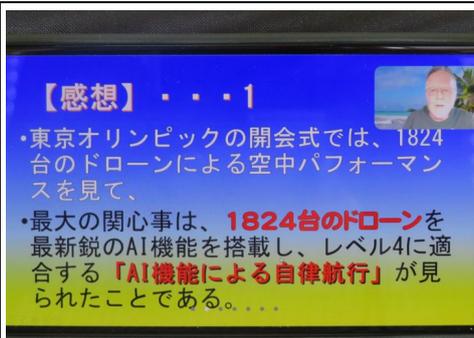
面談の様子

「宇宙から防災を考える会」勉強会 8月22日(日) 14:00~ ふれあいセンター

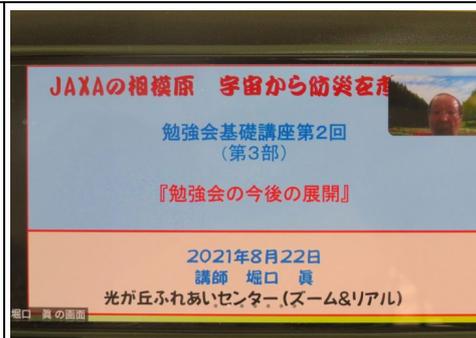
7月に続いて「宇宙から防災を考える会」・勉強会基礎講座第2回が、ふれあいセンター会場及びズームによるリモートでの参加者約20名によって開催され“準天頂衛星みちびき”運用の概要について(斎藤講師)、“オリンピック開会式”ドローン演出!!どんな仕組みで実現?(門倉講師)による講演の他、堀口講師から『勉強会の今後の展開』についての提案がなされました。



斎藤講師ズーム画面より



門倉講師ズーム画面より



堀口講師ズーム画面より

防災まめ知識

感染症(11) ●変異株に対応するための感染対策

- ・変異株は、強い感染力を有しています。マスク着用、手洗い、「密」の回避など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。引き続き、テレワークの実践もお願いします。
- ・一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。特に人と人との距離は十分に保ってください。おしゃべりする時間は出来る限り短くし、大声は避けてください。今まで以上に換気を行ってください。

ゼロ密を目指そう!

～一つの密でも避けましょう～

人と会うときは

- ・人と十分な距離を保つ!
- ・混雑している場所や時間を避ける!
- ・オンラインの利用や非接触出勤を!
- ・屋外でも密接、密集を避ける!

飲食するときは

- ・少人数・短時間で、大声は避けて!
- ・ガイドラインを守ったお店で!
- ・テイクアウトやデリバリーも!

ポイント

※体調不良時の出勤自粛などはお控えください!!

会議時はマスクを着用

首相官邸ホームページより